

# 令和7年度 瑞穂市立穂積小学校 学校経営の全体構想

## 【学校課題】

### 【児童】

- ◇願いをもち、自ら粘り強く取り組める児童
- ◇自分のよさや弱さと向き合い、努力できる児童
- ◇仲間のよさや違いを認め、受容できる児童
- ◇自分たちの生活を高めようと協力できる児童

### 【教職員】

- ◇教科指導力を高める教師
- ◇児童に寄り添える教職員

## 【学校の教育目標】

### かしこくて あたたくくて たくましい子

**かしこい子** : 自ら課題を見つけ、考えをもって仲間と練り合いながら、課題解決を図る**自立力の育成**

**あたたかい子** : 自治的な活動による課題解決力や**多様性・包摂性**を大切にした**共生力の育成**

**たくましい子** : 「やりぬいた事実づくり」を核にした**自己効力感の醸成と貢献につながる創造力の育成**

## 【県の方針】

ふるさと岐阜で学んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける子どもたちの育成

**自立力 共生力 創造力**

## 【市の方針】

◇豊かな心と未来を切り拓く力を育む教育

- ・感謝する心 ・不屈の心
- ・思いやる心 ・見つける力
- ・考える力 ・創り出す力

## 【経営の重点】

自ら考えて動き、お互いのよさや多様性を認め合いながら、仲間と共にやりぬく子

◆見通しのある指導で、一人一人のよさを伸ばす ⇒ 「自ら考えて動き やりぬく」

◆温かい言葉がけで児童の自尊感情を高める ⇒ 「心を磨く 言葉で磨く」

## 【具現のためのキーワード】

「考える」 「やってみる」 「対話する」 「認め合う」 「やりぬく」

### かしこい子

○学ぶ喜びを実感し、「できた」「分かった」を味わう授業

#### 【主体的】

- ・必然のある「課題」設定と探求活動
- ・児童が自己選択できる個別最適な学びの場の設定

#### 【対話的】

- ・小集団で考えを交流する協働的な学びの場の効果的な位置付け
- ・ICTの有効活用と情報活用能力の育成

#### 【深い学び】

- ・自らの学びが実感できるアウトプットの場の設定

○学びに向かう学習習慣の育成

- ・学びの基盤（話す・聴く・書く）の指導
- ・読書習慣の確立（読み聞かせの実施）
- ・発達段階に応じた主体性を育む家庭学習

### あたたかい子

○所属意識を高め、自己有用感を味わえる学級づくり

- ・児童の特性を理解し、よさを価値付ける指導の充実
- ・児童が自分の役割をやりきり、自信をつけることができる指導の充実

○自治力を育成し、達成感を味わう活動

- ・「5つの宝物」の値打ちを理解した自主的・自治的な児童会活動
- ・異年齢活動(ひびきあい活動)の充実

○安心して学校生活を送ることができる活動や指導

- ・「心をつなごう ほづみっ子」を基盤とした自他を大切にする指導
- ・一人一人に寄り添った支援の充実
- ・不登校対策監を中心に早期対応ができる指導体制の構築

### たくましい子

○健康な心づくり

- ・学校が楽しいと感じられる活動の充実(体験活動・校外活動)
- ・安心して通える環境の充実(心のアンケート等による個別の支援)

○健康な体づくり

- ・ふれあいタイムやサーキット活動による日常的な体力づくりの充実
- ・性に関する指導の充実
- ・感染症等への正しい理解と行動(感染症・熱中症・罹患対策)

○安全な学校生活づくり

- ・児童主体のよりよい学校生活の構築(安全な登下校、休み時間の過ごし方)
- ・規範意識の育成(道徳・体育・家庭科)
- ・危険回避能力の育成(防災教育・実践的な命を守る訓練)
- ・情報モラル教育の徹底

## 【穂積小5つの宝物】

いきいき授業 もくピカ掃除 えがおかがやくひびきあい ひびきあう歌声 心あたたまるあいさつ

## 【校内研究】

主体的、対話的な学びを通して、自らの学びを実現する子

～ 「分かった」「できた」「参加できた」を実感する授業 ～

研究内容Ⅰ：単元構成の在り方

研究内容Ⅱ：学習活動や指導・援助の在り方

## 【目指す職員の方向】

- ◎ 学校課題を認識し、教育的価値を共有して協働できる職員
- ◎ 子どもの声を受け止め、やる気を引き出す職員
- ◎ やりぬいた事実を生み出し、価値づけできる職員
- ◎ 自分の資質や能力を高め豊かな人間性をもつ職員

## 【職員研修】

- ・教科指導力の向上(授業改善)
- ・一人一人の困り感に応じた支援
- ・命の教育や人権教育の充実
- ・不祥事根絶、危機管理能力の育成

## 【豊かな教員生活の実現】

- ・一人一人の持ち味を生かしたキャリアデザインの構築(人事面談の充実)
- ・業務の目的意識の明確化と精選

## 【家庭・地域・幼保中との連携】

- ・家庭・PTA : 学校の教育活動を理解してもらう場の充実(各種参観・個別懇談・学校だよりやHPの充実)
- ・地域 : 学校運営協議会(ほづみっ子サポーターズ)、見守り隊との交流、感謝の会
- ・中学校との連携 : 授業交流、学校運営協議会
- ・幼保との連携 : 幼保小連絡協議会